

1. 交付金事業の名称            令和6年度佐賀県原子力・エネルギー教育支援事業

2. 交付金事業の事業主体      佐賀県

3. 交付金事業の実施場所      佐賀県

4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1)実験器具・実験材料の整備

太陽光蓄電セット、温度差発電実験器、光電池蓄電学習セット等を整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

(2)施設見学の実施

北九州次世代エネルギーパークを見学し、発電・エネルギーの学習に活用した。

【市町村事業】（佐賀市、武雄市、鹿島市）

(1)実験器具・実験材料の整備

手回し発電機、エコモビル、太陽電池セット等を整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費    570,355 円

交付金充当額        570,355 円

6. 交付金事業の成果及び評価

- ・当事業により原子力・エネルギーについて児童・生徒等の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標90%に対して実績100%、施設見学事業が目標80%に対して実績100%だった。実験器具・実験材料の整備、施設見学事業を通して、実験や施設見学を実施したことで、放射線や原子力を含むエネルギーに関する興味・関心も高まり、理解も深まったと考えられる。
- ・原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備が、当事業により促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標90%に対して実績98%、施設見学事業が目標80%に対して実績100%だった。本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として実験器具・実験材料の整備、施設見学事業が促進されたと評価できる。